

令和7年12月18日

## 質問回答書

|    |                            |
|----|----------------------------|
| 件名 | ITERポロイダル偏光計水平ポート10番内機器の製作 |
|----|----------------------------|

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

| No. | 質問内容  | 回答内容   |
|-----|---|--|
| 1   | 別添32及び別添34の図面でEMM用のボルト、ワッシャー、ナットといった汎用部品の材質がSS316LN-IGを指定されていますが、入手性の良い他のステンレス材に変更可能でしょうか。                                | 誘導放射を発生させる不純物の量を削減するため、材料としてSS316LN-IGを指定していることから変更することはできかねます。<br>ただし、ボルト・ワッシャー・ナットのそれぞれの量が、EMM全体の量に対して少なく、かつ、ボルト・ワッシャー・ナットのそれぞれの材料をSS316にしても全体の誘導放射量に大きな変化を与えないことを受注者が示した場合は、仕様書1.10.9項の手続きを行うことで材料をSS316LN-IGからSS316に変更することは可能です。 |
| 2   | 別添32及び別添34の図面でMirror Assembly用ボルトの材質がAlloy625を指定されていますが、入手性の良いAlloy600に変更可能でしょうか。   | 変更可能ですので、仕様書にその旨追記いたします。   |
| 3   | 別添34の図面に示されているMirror Assembly用の“Square Washer”という部品の材質がMirror Assembly図面ではAlloy625、部品図ではSS316LN-IGが指定されています。どちらが正しいでしょうか。 | Alloy625が正しいため、仕様書にその旨追記いたします。   |
| 4   | 2.4.2項に「QC3 機器については本仕様書付録4 の要求事項を満足した木箱及び加速度計などを用意し、製品を梱包すること。」とありますが、本件の対象機器はQC2のみなので、この文章は仕様範囲外との認識で良いでしょうか。            | ご認識通りですので、仕様書内容を変更いたします。   |
| 5   | 別表1の11-2及び12-2はQC3機器に関する図書ですが、本件の対象機器はQC2のみなので、この図書は仕様範囲外との認識で良いでしょうか。また、12-1は別表4参照となっていますが別表4はありません、別表3が正しいでしょうか。        | 2点ともご認識通りですので、仕様書内容を変更いたします。   |